

常緑広葉樹

ブラシノキ(フトモモ科)

Callistemon rigidus

花の形がブラシに似ているのでこの名前がついた。現在日本で最も植栽されているものにマキバブラシノキがある。花は雄しべが長く目立つ。キンポウジュ、ハナマキの別名をもつ。暖地向の花木。

特性

- 常緑小高木2~6m ●陽樹
- 適潤肥沃地を好む ●生長遅い
- 萌芽力は強くなく剪定を嫌う
- 病虫害・大気汚染・潮風に強い
- 寒さに弱い

観賞 ●花(6~7月)

用途 ●庭園樹(洋風) ●公園樹 ●花木

植域 ●本州(千葉県以南) ●四国 ●九州

繁殖 ●実生

その他 ●実がタコの吸盤のような形で何年でも着いている



Calendar

1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月

管理こよみ

挿木



主な病害虫